# 特許協力条約

REC'D 16 JUN 2005

WIPO

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

	N) 70)	
出願人又は代理人 の書類記号 PH-2211-PCT	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2004/010783	国際出願日 (日. 月. 年) 22.07.2004	優先日 (日.月.年) 22.07.2003
国際特許分類(I P C)Int.Cl. <sup>7</sup> C12N5/C	08, A61K35/14	
出願人 (氏名又は名称) 麒麟麦酒株式会社		
		·
1. この報告書は、PCT35条に基づき、 法施行相則第57条 (PCT36条)。	この国際予備審査機関で作成された国際予備	<b>諸審査報告である。</b>

1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。	
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で4 ページからなる。	
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a. 「 附属書類は全部で ページである。	
「 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求 囲及び/又は図面の用紙(PCT規則 70.16 及び実施細則第 607 号参照)	の範
「 第 I 欄 4 . 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものと 国際予備審査機関が認定した差替え用紙	この
b. 🔽 電子媒体は全部で ディスク, 1 枚 (電子媒体の種類、数を示す配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するブルを含む。 (実施細則第 802 号参照)	)。 テー
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。	
<ul> <li>第 I 棡 国際予備審査報告の基礎</li> <li>第 I 棡 優先権</li> <li>第 II 棡 優先権</li> <li>第 II 棡 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成</li> <li>第 IV 棡 発明の単一性の欠如</li> <li>第 V 棡 P C T 35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明</li> <li>第 YI 棡 ある種の引用文献</li> <li>第 YI 棡 国際出願の不備</li> <li>第 WI 棡 国際出願に対する意見</li> </ul>	<del>寸</del>

国際予備審査の請求街を受理した日 22.07.2004	国際予備審査報告を作成した日 03.06.2005		
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP)	特許庁審査官(権限のある職員)	4 B	9453
郵便番号100-8915 東京都千代田区俊が関三丁目4番3号	上條 肇	•	
<b>从小部下代四区版外</b> 资二丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内	線 34	4 8

第I棡	報告の基礎		
1. ± 0.	国際予備審査報告は、「	下配に示す場合を除くほか	<ul><li>、国際出願の官語を基礎とした。</li></ul>
	それは 次の目的で担り	語による翻訳文を 出された翻訳文の言語であ	基礎とした。
Г	PCT規則12.3及7	1640に翻訳又の言語であ 『23.1(b) にいう国際調査	∂\$ <sub>•</sub> .
į,	PCT規則12.4にい	う国際公問	·
r	PCT規則55.2又は	シロのムの は55.3にいう国際予備審査	
2. CO	報告は下記の出願書類	を基礎とした。 (法第63	を (PCT14条) の規定に基づく命令に応答するために提出され
た差替え	L用紙は、この報告におい	ハて「出願時」とし、こ <i>0</i>	R(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され D報告に添付していない。)
V	出願時の国際出願書類	ì	
		•	•
<u>                                     </u>	明細書		•
	第	ページ、	出願時に提出されたもの
	第	ページ*	付けで国際予農家本機則は必要します。
	第	ページ*	、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
Г	請求の範囲		
		প্ৰ	NICOTAL LEVEL LA SANCE
			出願時に提出されたもの 、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
	第		たけで国際子供物は25元~20、1
	第		、
Γ.	. 図面		. 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
, .	lest but		
	<b>郑</b>	ページ/図、	出願時に提出されたもの
	第	ページ/図*	、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
_		ページ/図*	、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
V	配列表又は関連するテ	ープル	
•	配列衣に関する棚	充欄を参照すること。	•
٠ است	40	•	ı
3. 1	補正により、下記の書類	頁が削除された。	Í
	厂 明細書	第	ページ
	「 請求の範囲	第	
	一 図面	第	
	配列表(具体的に	記載すること)	·
	配列表に関連する	テーブル(具体的に記載す	「ること)
4. F	この報告は、補充機に表	元したとうに この却先に	e Stall de la la .
ĺ	えてされたものと認めら	っれるので、その緒下がき	上添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超れなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))
1	明細告		************************************
	別和哲   請求の範囲	第	ページ
	図面	第	ページ 項 ページ/図
	- 配列表 (具体的に記	2節ナストレ)	ページ/図
		テーブル(具体的に記憶す	- ること)
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
* 4. K	該当する場合、その用線	氏に "superseded" と記入	<b>、</b> されることがある。

· 見解			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		• .	
新規性(N)	請求の範囲	1-28	
	請求の範囲		
	•	•	
進歩性(IS)	請求の範囲	1-28	
	請求の範囲		
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲	•	
ENCLOSED THEIR (IA)	請求の範囲	1-28	

## 2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

文献1:JP 2002-509717 A

文献 2: Eur. J. Immunol (2003-Jul), Vol. 33, No. 7, p. 2053-2063 文献 3: Anticancer Res. (2001), Vol. 21, No. 2A, p. 1199-1206

# 請求の範囲1-28

請求の範囲1-28に係る発明は文献1-3に記載された発明に対して新規性、進 歩性を有する。

文献1-3にはヒト末梢血単核球をノッチリガンド、GM-CSF及びTGF-βの存在下で培養することによって得られたランゲルハンス細胞及びその調製方法については記載されておらず、当業者がこれらの文献に基づいて容易に発明できるものでもない。

## 配列表に関する補充概

#### 第1欄2.の続き

- 1. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に必要なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき国際予備報告を作成した。
  - a. タイプ

配列表

> Г 配列表に関連するテーブル

V コンピュータ読み取り可能な形式

c.提出時期

出願時の国際出願に含まれる

この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された

出願後に、調査又は予備審査のために、この国際機関に提出された

\_\_ 付けで、この国際予備審査機関が補正\*として受理した

- 2. 🔽 さらに、配列表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出し た配列が出願時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が あった。
- 3. 補足意見:

\*第I柵4.に該当する場合、差替える配列表又は配列表に関連するテーブルに『superseded』と記入されることがある。